

令和5年3月1日

青森市政記者会 様

青森市教育委員会事務局
文化学習活動推進課長

令和4年度第3回あおもり文化とアート展の開催について（情報提供）

このことについて、別添資料のとおり情報提供します。なお、詳細については、一般財団法人青森市文化観光振興財団（電話 017-773-7304）にお問合せくださるようお願いいたします。

【担当】

青森市教育委員会事務局文化学習活動推進課

主幹 櫻庭、主査 山内

TEL : 017-718-1432 FAX : 017-718-1372

青森市政記者会 様

一般財団法人 青森市文化観光振興財団
理事長 能代谷 潤治
(公 印 省 略)

令和4年度 第3回あおもり文化とアート展
取材について(依頼)

早春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より当財団の文化振興事業につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて当財団では、青森市の所蔵する美術作品を広く市民に鑑賞していただくため、「あおもり文化とアート展」を、今年度は全3回開催する予定となっております。この度、青森市教育委員会との共催で、第3回「上見れば空、下見れば街」と題した展覧会を開催いたします。今回は版画家 棟方未華氏、油彩画家 織田重信氏の2人展とし、世界や日本の空と街を見ることができる作品を中心にご紹介するため、鋭意、準備を進めております。つきましては、取材のご協力を賜りますよう、何卒宜しく願いいたします。

記

- 1 依頼事業 別紙実施要領及び概要書のとおり
- 2 担当・連絡先 〒030-0812
青森市堤町一丁目4番1号 リンクステーションホール青森内
(一財)青森市文化観光振興財団
担当：船木
TEL：017(773)7304
FAX：017(776)2066

令和4年度 第3回
あおもり文化とアート展
実施要領

< 展 覧 会 >

- ◇開 催 趣 旨 青森市が所蔵する青森市出身芸術家作品を中心に、「あおもり」に係わる多様な作品の鑑賞機会を市民に提供する。
- ◇展 示 会 名 令和4年度 第3回 あおもり文化とアート展
「上見れば空、下見れば街」
- ◇展 示 内 容 青森市の所蔵する織田重信・棟方末華の美術作品
- ◇展 示 数 22点程度
- ◇開 催 日 時 令和5年3月8日（水）～3月12日（日）
10：00～20：00（最終入場時間19：30）
- ◇入 場 料 無 料
- ◇会 場 リンクモア平安閣市民ホール（青森市民ホール）
〒038-0012 青森市柳川1丁目2-14
TEL 017-722-3770 FAX 017-722-3771
- ◇主 催 一般財団法人青森市文化観光振興財団
- ◇共 催 青森市教育委員会
- ◇後 援 東奥日報社、毎日新聞青森支局、朝日新聞青森総局、読売新聞青森支局
陸奥新報社、デーリー東北新聞社、NHK青森放送局、青森放送、
青森テレビ、青森朝日放送、エフエム青森、青森ケーブルテレビ

令和4年度 第3回あおもり文化とアート展 概要書

事業概要	事業名	第3回あおもり文化とアート展 棟方末華・織田重信「上見れば空、下見れば街」
	事業内容	(一財)青森市文化観光振興財団では、市教育委員会と共催し、市民の皆様が気軽に市所蔵芸術作品や資料を鑑賞していただけるよう、年3回にわたり展覧会を開催いたします。この度は、教職につきながら制作し国内外で評価された織田重信(油彩画家)と、刑務所に勤務しながら青森と府中の風景を彫り続けた棟方末華(版画家)の2人展です。
	開催日時	〔日時〕令和5年3月8日(水)～3月12日(日) 〔場所〕リンクモア平安閣市民ホール(青森市民ホール)1Fギャラリー 〔時間〕10:00～20:00(最終入場時間19:30)
	事業の特徴・セールスポイント	【主な展示作品および展示数】作品22点 ふたりの作家に共通しているのは“空”と“街”の俯瞰的な構図作品を多く制作していることです。鑑賞を通して、青森・新宿・府中・ヴェネチアなどの“空”と“街”を体感することができます。 ○織田重信(油彩画家)1927-2004/展示数4点 「わが駅前」「わがベイサイド」は高く広く、青森の街を見下ろしたダイナミックな夕焼けの風景です。「夕ばえ新宿」「ヴェネチアの譜」も共に夕暮れの街であり、空の奥行や広がり、細やかな違いを見比べることで、土地への憧憬が生まれます。大型油彩4点のみの展示ですが、末華の白黒を基調とした作風とは対照的なところも感じていただけます。 ○棟方末華(版画家)1913-1995/展示数18点 屏風「善知鳥之賦」「青森県旧庁舎」は白と黒の力強い木版画作品であり、当時の青森の海辺の景色や県旧庁舎が緻密に表現されています。 「大国魂神社」シリーズは、府中の神社の四季を、時に鮮やかに、時に厳かに表現した作品群です。また「松木屋の賦」「古牧温泉」「百周年記念(荒川小学校)」など県内の懐かしい景色を見ることができます、
新型コロナウイルス感染症予防対策	<ul style="list-style-type: none"> ・受付時に検温をし、37.5℃以上の方の入場をお断りします。 ・入場時に手指消毒および連絡先記入をお願いしています。 ・マスク着用、手指消毒、資料配布の手渡しを自粛、等 	
取材方法	集合時間	初日3月8日(水)10時～12時の間、会場にて担当 船木がお待ちしております。その他の時間帯は、担当者は文化会館の方におりますので、取材の際は事前に会場へのご訪問日時をご連絡ください。
	撮影場所	会場内であれば自由です。
	その他	鑑賞の支障が生じる場所での撮影およびフラッシュはご遠慮下さい。

一般財団法人青森市文化観光振興財団

文化・スポーツ普及振興チーム 担当：船木(柴田)

〒030-0812 青森市堤町1-4-1

TEL 017(773)7304 FAX 017(776)2066

令和4年度 第3回 あおもり文化とアート展 (通算19回)

[入場無料]

あおもり
文化と
アート展

版画家 (1913-1995)

油彩画家 (1927-2004)

棟方末華 × 織田重信

展覧会 「上見れば空、下見れば街」



棟方末華「善知鳥之賦」(木版：二曲一隻屏風 145.5×150.4cm)



織田重信「夕ばえ新宿」(油彩：130.7×162.0cm・1988制作)

令和5年

3月8日(水) ~ 3月12日(日) 10:00~20:00
(最終入場時間19:30)

会場：リンクモア平安閣市民ホール 1階 展示ギャラリー

青森市柳川1丁目2-1 4 ※お車で越しの際は、地下駐車場(有料)または近隣の駐車場をお使いください。

主催：一般財団法人青森市文化観光振興財団・青森市教育委員会

後援：東奥日報社・毎日新聞青森支局・朝日新聞青森総局・読売新聞青森支局・陸奥新報社・デーリー東北新聞社
NHK青森放送局・青森放送・青森テレビ・青森朝日放送・エフエム青森・青森ケーブルテレビ

お問い合わせ先：一般財団法人青森市文化観光振興財団

TEL 017-773-7304 / メール aobunspo-pro@actv.ne.jp

版画家 (1913-1995)

油彩画家 (1927-2004)

棟方末華 × 織田重信

展覧会「上見れば空、下見れば街」

棟方末華「善知鳥之賦」(木版:二曲一隻屏風145.5×150.4cm)



棟
方
末
華

青森市生まれ。夜間中学卒業後より青森刑務所に勤務し、26歳で東京都府中刑務所に転勤。木版画制作に取組み数々の受賞を果たした。1941年「日本版画院」創立会員、1974年に会長就任。優れた画面構成と白と黒の対比による素朴な木版画技法で制作した。

- 1913年(大正 2年) 青森県東津軽郡荒川村に四男として生まれる
- 1931年(昭和 6年) 青森市夜間中学校卒業
- 1933年(昭和 8年) 青森刑務所勤務
- 1939年(昭和14年) 府中刑務所へ転勤し、本格的に版画制作に励み、日本版画協会展、白日展、国展、文展、造形版画展に入選し版画家としての地位を確立する
- 1941年(昭和16年) 11月、日本版画院創立会員となる
- 1945年(昭和20年) 府中美術研究会創立代表
- 1952年(昭和27年) 戦時中、一時中断していた日本版画院を棟方志功とともに復活させる
- 1960年(昭和35年) 国分寺市へ「武蔵国分寺復原版画」を寄贈
- 1961年(昭和36年) 府中市史編纂委員/日本版画院事務総局長就任
- 1964年(昭和39年) 法務大臣表彰を受ける(矯正教育)「版画新日本百景」を刊行
- 1973年(昭和48年) 母校荒川小学校へ創立百周年記念版画を寄贈
- 1974年(昭和49年) 4月、府中刑務所退職/第三代日本版画院会長に就任/勲六等瑞宝章受章
- 1976年(昭和51年) 青森県褒賞受章(芸術文化功劳)10月、青森市松木屋で個展
- 1977年(昭和52年) 青森市民表彰を受ける
- 1983年(昭和58年) 青森市文化会館へ「青森市の歌」三部作寄贈
- 1984年(昭和59年) 府中第一小学校へ創立110周年記念版画「武蔵府中大観-美しい力と若い力」寄贈
- 1985年(昭和60年) 日本赤十字社より金色有功賞を受賞
- 1986年(昭和61年) 東京都文化功劳表彰を受ける府中市へ版画「馬場大門櫓並木」を寄贈
- 1988年(昭和63年) 府中グリーンプラザ「武蔵府中大観展」含む3つの個展開催東京都へ版画「東都花華之賦」を寄贈
- 1995年(平成 7年) 逝去

織田重信「夕ばえ新宿」(油彩:130.7×162.0cm・1988制作)



織
田
重
信

秋田市生まれ。1947年より青森県内の学校に勤務し、その後も教職に就きながら西洋美術史の研究を重ねた。風景画一筋に表現の研鑽に努め、海外でも多くの賞賛を得た。日本表象美術協会会長、「青森日象展」代表を務めるなど、美術界の発展にも大きな功績を残した。

- 1927年(昭和 2年) 秋田市に生まれ、父の転勤で満州へ移転
- 1944年(昭和19年) 官立旅順高等学校入学
- 1945年(昭和20年) 翌年、一家で父の故郷の青森に移転
- 1947年(昭和22年) 3月、青森市立長島小学校勤務
- 1948年(昭和23年) 第25回春陽会展初入選
- 1949年(昭和24年) 3月、青森県立青森高等学校勤務
- 1952年(昭和27年) 4月、八戸市立白銀中学校勤務(その後も青森市、八戸市、平内町の中学校に勤務)
- 1966年(昭和41年) 美術グループ「脈」創立に参画
- 1974年(昭和49年) 「日本表象美術協会」創立会員
- 1975年(昭和50年) 美術グループ「脈」代表第2回日象展で会員優良賞受賞
- 1979年(昭和54年) 第6回日象展で文部大臣賞受賞
- 1982年(昭和57年) 第9回日象展で梨本賞受賞
- 1984年(昭和59年) 4月、私立山田高等学校勤務
- 1987年(昭和62年) 第14回日象展で森鷗外賞受賞
- 1988年(昭和63年) 日本表象美術協会会長
- 1989年(平成元年) 第1回日仏美術交流展で日仏美術大賞受賞
- 1991年(平成 3年) 国際芸術ニューヨーク展で国際芸術大賞受賞
- 1992年(平成 4年) 日本文化振興会で国際芸術文化賞受賞
- 1993年(平成 5年) 京都アートフェスティバルで平成王朝文化賞受賞
- 1996年(平成 8年) 青森県褒賞受賞
- 1997年(平成 9年) 文化庁地域文化功労者表彰受賞青森日象展を設立し代表になる
- 1998年(平成10年) 青森市制100周年記念文化賞受賞
- 1999年(平成11年) タイ国王よりアジア芸術栄華勲章授与
- 2000年(平成12年) 青森市文化賞受賞
- 2001年(平成13年) 世界平和芸術功労賞受賞ベネチア芸術協会認定作家/海外芸術協会M.V.A称号認定
- 2003年(平成15年) ルーブル美術館トリコロール芸術平和賞受賞
- 2004年(平成16年) 逝去